

◎アマチュアA級スタンダード5種目

妹尾 泰樹

*背番号 1番 大原 達男・大原 清子組

演技中終始笑顔で大変好感の持てるカップルです。ベテランなのにいつも競技会に前向きに挑戦されておられるようで、感心させられます。トップラインは綺麗に安定しているのですが、下半身が少し固めなのではなか、進行するボディパワーが不足気味に見えます。もうすこし柔らかく踊られるともっと良くなると思います。

*背番号 2番 田中 悠史・田渕 ゆい組 (優勝)

立ち姿が大変美しく、独自のエレガントさを持っている組です。ホールドに張りが有りブレもなくとても安定しています。スタンダードに必要なものは大半揃っているのですが、その反面揺れが少なすぎて、可動域が小さいように感じました。またライズ&フォールの縦の動きは強いのですが、横の回転、ローテーションは物足りないように見受けられました。この点を改善すれば全日本クラスでも活躍できるでしょう。

*背番号 3番 小西 英男・小西 ケティ組 (決勝4位)

この組もベテランのカップルで常にファイナル常連。どの種目もムラなく踊られていて、一言で言うと「上手い!」。技術もしっかりしてられるのですが、惜しむらくは強烈な個性がない。どの種目得意なのかが見えません。また常に淡々と踊られているので表情の変化が少なく、踊っている本人の内面が見えないのも惜しいポイントです。

*背番号 4番 加藤 修久・加藤 裕子組 (決勝3位)

非常に力強い踊り手です。ボディウエイトを一杯に使ったパワー溢れるムーブメントはフロア上では大変魅力的です。しかし、その反面雑・・・とまでは言えないけれども繊細さが少し欠けているようにも見えます。また回転系の動きが外へ外へいくので見た目が太くなってしまいます。

内に、中に、回転するよう心がけるとシャープさが見えると思いました。

*背番号 5番 内田 一広・西杉 都組 (決勝5位)

とても安定した技術を持っておられるカップルで、見ていて安心な演技がいつも出来る実力者です。フットワーク、ホールド共に危なげないのですが、全体に表現が若干単調になりがちです。

5種目を通しての表現についても、各種目ごとにその種目が持つ個性も変えて表現できるようになるともっとよい成績が残せると感じました。

*背番号 7番 和田 充史・手塚理香子組 (決勝2位)

トップラインが非常に美しく、ムーブメントも大変流暢で高い実力を持っています。B級ながら優勝した田中組とデッドヒートを演じ惜しくも今回は2位でした。クイックで乱れが少し見えた以外はほぼ隙のない演技でした。上半身と下半身の連携が硬めで、ムーブメントが時折コンパクトにまとめ過ぎな部分が見受けられたのが、2位に甘んじた原因でしょうか。ただ成長要素は無限大で、今後スケールの大きなダンサーになる可能性を秘めています。

*背番号 8番 小川 陽一・小川智津子組

シルエットが美しいカップルで、フロア上では見栄えがします。技術的にも問題はあまり見られなかったのですが、ローア系などで柔らかい動きをする時に若干ボディのトーンが緩み勝ちです。本人もそれを意識しているのでしょうか、筋肉に過度の力みが入って全体に踊りそのものが硬く見られる場面がありました。これを改善すれば上位も狙えるでしょう。

*背番号 9番 鳥越 篤・竹中 幸美組

技術レベルが高く、安定した踊りが出来る組です。ライン、ムーブメント共に悪くはないのですが、敢えて難を言うなら単調に見える点でしょうか。回転系の動きなどでカウントがスローでもクイックでも同じに見える時がありました。音楽表現に対する表現力を上げていけば、今後さらなるレベルアップが見込めるでしょう。

*背番号10番 川口 貢・松本美恵子組（決勝6位）

B級ながらA級選手に混じっての6位ですから、大健闘と言えるでしょう。大変個性のあるキャラクターで積極的な踏風も評価されての決勝入りでした。しかしまだクイックは離れすぎ、ヴィニーズはカウントが速くなると、改善すべき点が見受けられました。大変目立つ個性を持っているカップルなので、これからの活躍に期待しています。

*背番号11番 倉内 隆・大島すみゑ組

男性女性共に長身で、スタイルが良く見栄えのするカップルです。ホールドも広くて美しく、スタンダードに最適なルックスなのですが、バランスが少々後ろ気味なのが気になります。空間は広いのですが、ボディコンタクトが少なく時折踊りにくそうに見受けられる場面がありました。この点を直せばもっと良くなると思います。

*背番号12番 石橋 光宏・石橋 雅美組

競技中終始笑顔で踊られて好感の持てる組です。表現力があり、フットワークも正確丁寧で良いのですが、ボディの変化が多少不足しているかな、と感じました。演技そのものも安定性はあるのですが、もう少し躍動感があるとよりいきいき見

えると思います。フライト感が増してくると今よりもっとパワフルに見えると思います。

スタンダード B級

山本桂古

決勝

- | | | |
|----|---------|--|
| 1位 | 和田ー手塚 組 | ホールドが良かった。スピードもあつたし、音楽の表現も素晴らしかった。 |
| 2位 | 川口ー松本 組 | 少しかたく見えた。そせいでどの種目も表現が同じに見えた。 |
| 3位 | 鳥越ー竹中 組 | リーダーの笑顔が素晴らしい。少し音楽の取り方が甘いので、気を付けて。 |
| 4位 | 倉内ー大島 組 | このカップルもスタイルがいいのに、生かされていない。もう少しスピードがあればと思います。 |
| 5位 | 小川ー小川 組 | スタイルがいいのにあまり生かされていなかったし、スピード不足が気になった。 |
| 6位 | 乙竹ー勝楽 組 | 落ち着いたダンスで各種目の表現が生きていたと思います。 |

準決勝

- | | |
|---------|-------------------------------------|
| 石橋ー石橋 組 | 小柄だがスイングが見えていた。少し動きが小さくまとまりすぎ。 |
| 笹岡ー笹岡 組 | スイングをしないと重たく見えてしまうので、気を付けて練習してください。 |
| 工藤ー林 組 | もっと自信をもって踊って。ホールドが甘いのでそう見えるのかな。 |

スタンダード C級

妹尾 泰樹

*背番号 15番 笹岡 千海・笹岡 麗子組 (決勝6位)

淡いピンクのドレスが上品なカップル。踊りはソフトで柔らかく、大変丁寧に踊ってられました。ただ決勝では若干物足りなさが見えましたね。より上の順位を

狙うには、もう少しメリハリの効いた表現が出来たら良いと思います。

*背番号 16番 山田 亮・西田 凜組 (決勝2位)

山吹色の衣装が若々しく目立っておられた組です。ホールドがとても安定していて、膝、足首を含め下半身がよく使えてました。惜しくも優勝は逃しましたが、あと少しムーブメントに柔らかさ、スムーズさが加われば次回は1位を狙えると感じました。

*背番号 17番 森 幸人・北村百合子組 (準決勝)

華やかなサーモンピンクのドレスのカップル。踊りはパワーがありなおかつキレも十分あり、積極的なダンスは好感が持てます。しかしステップのつながりがスムーズさに欠けていて、あと少し表情が硬いので踊りが暗く見えます。この点に注意すればもっとよくなるはずです。

*背番号 18番 小林 光成・田中久美子 (決勝3位)

ブルーグラデーションの衣装にセンスの良さが感じられますね。全体のシルエットが大変美しく、技術的にも危なげない演技でした。敢えて難を言うなら単調に見える点でしょうか。ワルツでは「ため」「間」を意識すればもっと表現力が上がると思います。

*背番号 19番 木村 昇・木村 節子組 (準決勝)

山吹色のドレスがエレガントな組。立ち姿が綺麗ですっきりしたライン、踊りはきちっと丁寧に踊られていてよいと思います。しかしながら競技ダンスという面を考えると、少し物足りない。チャレンジしていく姿勢が見えるともっと成績が上がると思います。

*背番号 21番 甲斐田照義・井口 悦子組 (決勝5位)

淡いグリーン of 衣装が上品な雰囲気を出していたカップルです。踊りが自然体で力みのないムーブメントは技術の高さがうかがえます。より上位に行くには進行するボディにもう少しパワーを加える事。その点に気をつければもっとよい成績が残せるでしょう。

*背番号 22番 樋口 昌弘・樋口 セツ子組

紫のドレスがエレガントですね。踊りもドレス同様にとっても上品にまとめておられました。これといった欠点も、大きな乱れも無いのですが、やはりもっと積極性がほしいです。まとまった踊りより傑出した飛び出た踊りを目指してほしいと感じました。

*背番号 23番 梅本 学・武部美都枝組

赤（エンジ）のドレスがフロア映えする組。ホールドが広く空間が大きいのでシルエットは良く見えました。が、少しバランスが後ろ寄りなのか、前進が行きにくそうで、逆にヘッドが突っ込み気味に見えます。この点を注意すればもっとよく見えるはずです。

*背番号24番 堀川 善博・永吉 信江組（準決勝）

パープルの衣装が品よくまとまっているカップル。踊りが上品で静かに踊っている印象があります。ピクチャーも含め形も良いのですが、まとまりすぎの感があります。そのため硬く見えるので、姿、動き、共にインナーを使い柔らかくすると良いと思いました。

*背番号25番 河崎 正雄・西元ひとみ組（決勝4位）

濃いブルーのドレスが大人っぽくアダルトな雰囲気組です。男性が長身でスラリとしていて音楽の取り方がとても良かったです。惜しむらくは踊りがやや内に籠り、表現力に物足りなさが見える点でしょうか。自信を持って演技すれば良くなると感じました。

*背番号26番 山本長兵衛・今村 京子組

黄色の衣装のこの組は、女性のネックラインがとてもきれいでトップラインが大変良かったと思います。しかし踊り自体はあまりに淡々としすぎていたかな、思いました。優雅に踊る事も良い事ですが、競技ではアピールも必要。次回はもっと目立って演技してください。

*背番号27番 鳶岡 勲・香山 美希組（準決勝）

グリーンドレスが若々しく見えたカップル。踊りは丁寧で技術もあり、演技はとても安定しておりました。しかし、ライズ&フォール、スウェイを含めてシェイプ不足が見られました。下半身をもっと使う事で改善されるので次回は決勝入りを狙ってください。

*背番号28番 高山 宗孝・泉谷 和代組（準決勝）

水色のドレスのこの組は、エレガントな踏風。男女ともとてもよい表情で踊られて、表現力も十分にあります。ただ、ボディのトーン、フライト感が若干物足りなく、全体にパワー不足に見えるのが残念だったように思いました。

*背番号30番 草刈 耕一・黒田 ミク組（優勝）

ピンクの衣装のこのカップルはD級からの上位挑戦ながら、終始他のカップルを圧倒するムーブメントで高い技術を披露しておりました。動きがとてもスムーズ

で優勝は妥当な成績ですが、ライズ時に力み、ダウン時に緩みが見えるのが欠点でしょうか。この欠点に留意すれば上のクラスでも活躍が期待できるカップルです。

*背番号31番 福田 恵次・丸山 忍み子組 (準決勝)

淡いピンクの衣装がエレガントなカップル。動きに無理、ムラが無く自然体で踊っておられる姿勢には好感が持てます。しかしスイングダンスなのにスウェイが不足しています。特にワルツではより躍動感が求められるので、この点に注意して次回は頑張ってもらいたいと思います。

下山 順子

背番号16番 ポイズも良く、コンタクト、ムーブメントも申し分なく良かったです。来年は上級クラス?で頑張ってください。

背番号17番 ダンスは良いのですが、時々コンタクトが外れてばらつく(特にフェザーフィニッシュ)ので、何時も一緒に踊れるように心がけて練習してみてください。

背番号18番 ブルーと白のドレスが、スローフォックストロットにマッチして、ムーブメントも良かったです。ゆったりの中に少しメリハリをつけると、もっとアピールできるのでは…。

背番号19番 オレンジのドレスが華やかで素敵でした。ただ、男性の右サイドが時々緩むのと、音楽に遅れ気味なのが気になりました。

背番号21番 大柄で、ポイズも良く目立っていました。やさしいダンスなので好感が持てますが少し肩に力が入るようです。

背番号22番 練習不足なのか、少し動きが小さく、時々トラブルを起こしてダンスが途切れていました。続けて踊れるように練習してください。

背番号23番 赤いドレスは目に入るのですが、コンタクトのズレが見えます。ボディストレッチをしましょう!

背番号24番 小柄ですがポイズも良く、音楽に乗っていましたが、少し思い切りが足りなかったかなア!

背番号25番 男性が大きなカップルで、ムーブメントも大きく良かったのですが、時々男性かばってか腰が引けるのが気になります。

背番号 26 番 スマートで良いカップルですが、少しおとなしすぎるのでは…？

背番号 27 番 きれいで丁寧なダンスは好感が持てますが、音楽を感じて強弱を付けると、
もっと
上位に行けるとおもいます。

背番号 28 番 ホールドが決まっていて、良い顔をして踊っていましたが、ムーブメントを
研究することが課題では？？

背番号 30 番 ポイズもコンタクトも音楽に関しても良かったのですが、時々、右スウェイ
をかけ過ぎてブロークスウェイになり動きが止まってしまうことがある
ので気をつけましょう。

スタンダード D級

今回、担当者多忙により講評が出来ませんでした。深くお詫び申し上げます。

スタンダード E級

若林泰三

- 1位 和田一坪井 組 ホールドがきれい、ワルツの音取りもよかった。タンゴはキレ
があった。
- 2位 西田一乾 組 少しホールドが甘い、ワルツ、タンゴともに音楽はしっかりしてい
ました。